大甲永和機械工業股份有限公司及子公司

合併財務報告暨會計師核閱報告

民國115及114年第2季

地址：台中市大甲區幼獅工業區幼獅路69號

電話：(04)26811123

§目　　錄§

項　　目	頁　　次	財務報告附註編號
一、封　　面	1	-
二、目　　錄	2	-
三、會計師核閱報告	3～4	-
四、合併資產負債表	5	-
五、合併綜合損益表	6～7	-
六、合併權益變動表	8	-
七、合併現金流量表	9～10	-
八、合併財務報告附註		
(一) 公司沿革	11	一
(二) 通過財務報告之日期及程序	11	二
(三) 新發布及修訂準則及解釋之適用	11～13	三
(四) 重大會計政策之彙總說明	13～15	四
(五) 重大會計判斷、估計及假設不確定性之主要來源	15	五
(六) 重要會計項目之說明	15～37	六～二六
(七) 關係人交易	37	二七
(八) 質抵押之資產	38	二八
(九) 重大或有負債及未認列之合約承諾	38	二九
(十) 重大之災害損失	-	-
(十一) 重大之期後事項	-	-
(十二) 具重大影響之外幣資產及負債資訊	38～39	三十
(十三) 附註揭露事項		
1. 重大交易事項相關資訊	39	三一
2. 轉投資事業相關資訊	39	三一
3. 大陸投資資訊	40	三一
(十四) 部門資訊	40	三二

Deloitte.

勤業眾信

勤業眾信聯合會計師事務所
110421 台北市信義區松仁路100號20樓

Deloitte & Touche
20F, Taipei Nan Shan Plaza
No. 100, Songren Rd.,
Xinyi Dist., Taipei 110421, Taiwan

Tel :+886 (2) 2725-9988
Fax:+886 (2) 4051-6888
www.deloitte.com.tw

會計師核閱報告

大甲永和機械工業股份有限公司　公鑒：

前　　言

大甲永和機械工業股份有限公司及其子公司（大甲永和集團）民國 115 年及 114 年 6 月 30 日之合併資產負債表，暨民國 115 年及 114 年 4 月 1 日至 6 月 30 日，以及民國 115 年及 114 年 1 月 1 日至 6 月 30 日之合併綜合損益表、民國 115 年及 114 年 1 月 1 日至 6 月 30 日合併權益變動表與合併現金流量表，以及合併財務報表附註（包括重大會計政策彙總），業經本會計師核閱竣事。依證券發行人財務報告編製準則及經金融監督管理委員會認可並發布生效之國際會計準則第 34 號「期中財務報導」編製允當表達之合併財務報表係管理階層之責任，本會計師之責任係依據核閱結果對合併財務報表作成結論。

範　　圍

除保留結論之基礎段所述者外，本會計師係依照核閱準則 2410 號「財務報表之核閱」執行核閱工作。核閱合併財務報表時所執行之程序包括查詢（主要向負責財務與會計事務之人員查詢）、分析性程序及其他核閱程序。核閱工作之範圍明顯小於查核工作之範圍，因此本會計師可能無法察覺所有可藉由查核工作辨認之重大事項，故無法表示查核意見。

保留結論之基礎

如合併財務報表附註十一所述，列入上開合併財務報表之非重要子公司之同期間財務報表未經會計師核閱，其民國 115 年及 114 年 6 月 30 日之資產總額分別為新台幣（以下同）78,813 仟元及 67,453 仟元，均占合併資產總額之 4%；負債總額分別為 30,389 仟元及 10,961 仟元，分別占合併負債總額之

5%及2%;其民國115年及114年4月1日至6月30日以及民國115年及114年1月1日至6月30日之綜合損益總額分別為(3,262)仟元、(9,136)仟元、(4,938)仟元及(7,606)仟元，分別占合併綜合損益總額之(7%)、(62%)、(6%)及(17%)。另合併財務報表附註揭露相關事項，其與前述非重要子公司有關之資訊亦未經會計師核閱。

保留結論

依本會計師核閱結果，除保留結論之基礎段所述非重要子公司之財務報表倘經會計師核閱，對合併財務報表可能有所調整之影響外，並未發現上開合併財務報表在所有重大方面有未依照證券發行人財務報告編製準則及經金融監督管理委員會認可並發布生效之國際會計準則第34號「期中財務報導」編製，致無法允當表達大甲永和集團民國115年及114年6月30日之合併財務狀況，暨民國115年及114年4月1日至6月30日之合併財務績效，以及民國115年及114年1月1日至6月30日之合併財務績效及合併現金流量之情事。

勤業眾信聯合會計師事務所

會計師　蔣　淑　菁　　會計師　劉　力　維

金融監督管理委員會核准文號
金管證審字第1000028068號

金融監督管理委員會核准文號
金管證審字第1110348898號

中　華　民　國　115　年　8　月　11　日

大甲永和機械工業股份有限公司及子公司

合併資產負債表

民國 115 年 6 月 30 日暨民國 114 年 12 月 31 日及 6 月 30 日

單位：新台幣仟元

代碼	資產	115年6月30日 金額	%	114年12月31日 金額	%	114年6月30日 金額	%
	流動資產						
1100	現金（附註六）	$ 388,234	21	$ 439,392	26	$ 396,881	24
1120	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產－流動（附註七）	8,509	1	8,613	1	7,804	-
1136	按攤銷後成本衡量之金融資產－流動(附註八及二八)	720	-	720	-	720	-
1140	合約資產－流動（附註十九）	2,525	-	2,922	-	2,931	-
1150	應收票據（附註九、十九及二六）	62,945	3	51,787	3	78,526	5
1170	應收帳款淨額（附註九及十九）	292,751	16	207,947	12	208,435	12
1200	其他應收款	5	-	512	-	646	-
1220	本期所得稅資產（附註四及二一）	732	-	732	-	45	-
130X	存貨（附註十）	526,336	28	473,292	27	452,310	27
1410	預付款項	35,464	2	16,561	1	23,438	1
1479	其他流動資產	19	-	7	-	52	-
1482	履行合約成本－流動（附註十九）	35,987	2	37,713	2	32,597	2
11XX	流動資產總計	1,354,227	73	1,240,198	72	1,204,385	71
	非流動資產						
1600	不動產、廠房及設備（附註十二及二八）	418,923	22	404,880	23	416,051	25
1755	使用權資產（附註十三及二七）	32,173	2	31,029	2	32,316	2
1780	無形資產	543	-	645	-	681	-
1840	遞延所得稅資產（附註四及二一）	12,280	1	11,096	1	10,446	1
1990	其他非流動資產（附註十四及二七）	34,591	2	41,019	2	25,901	1
15XX	非流動資產總計	498,510	27	488,669	28	485,395	29
1XXX	資產總計	$ 1,852,737	100	$ 1,728,867	100	$ 1,689,780	100
代碼	負債及權益						
	流動負債						
2100	短期銀行借款（附註十五及二八）	$ -	-	$ 30,000	2	$ 30,000	2
2130	合約負債－流動（附註十九）	7,040	-	2,848	-	259	-
2150	應付票據	35,396	2	11,636	1	12,267	1
2170	應付帳款	165,290	9	109,400	6	107,206	6
2200	其他應付款（附註十六）	221,889	12	152,025	9	170,569	10
2230	本期所得稅負債（附註四及二一）	22,103	1	15,633	1	15,023	1
2280	租賃負債－流動（附註十三及二七）	11,555	1	9,229	-	8,890	1
2320	一年內到期之長期銀行借款（附註十五及二八）	54,349	3	54,274	3	91,186	5
2399	其他流動負債	1,898	-	1,635	-	1,697	-
21XX	流動負債總計	519,520	28	386,680	22	437,097	26
	非流動負債						
2541	長期銀行借款（附註十五及二八）	116,300	6	143,442	9	106,539	6
2570	遞延所得稅負債（附註四及二一）	11,971	1	11,971	1	12,234	1
2580	租賃負債－非流動（附註十三及二七）	21,464	1	21,694	1	24,403	2
2640	淨確定福利負債－非流動（附註四及十七）	2,649	-	3,431	-	4,590	-
25XX	非流動負債總計	152,384	8	180,538	11	147,766	9
2XXX	負債總計	671,904	36	567,218	33	584,863	35
	歸屬於本公司業主之權益						
3110	普通股股本	423,250	23	423,250	25	423,250	25
3200	資本公積	59,634	3	59,634	3	59,634	3
	保留盈餘						
3310	法定盈餘公積	184,045	10	174,971	10	174,971	11
3320	特別盈餘公積	2,039	-	2,536	-	2,536	-
3350	未分配盈餘	415,658	23	408,902	24	359,234	21
3400	其他權益	(69)	-	(2,039)	-	(7,880)	-
31XX	本公司業主權益總計	1,084,557	59	1,067,254	62	1,011,745	60
36XX	非控制權益	96,276	5	94,395	5	93,172	5
3XXX	權益總計	1,180,833	64	1,161,649	67	1,104,917	65
	負債與權益總計	$ 1,852,737	100	$ 1,728,867	100	$ 1,689,780	100

後附之附註係本合併財務報告之一部分

（參閱勤業眾信聯合會計師事務所民國 115 年 8 月 11 日核閱報告）

董事長：黃士峯　　經理人：鍾志清　　會計主管：王淑瑜

大甲永和機械工業股份有限公司及子公司

合併綜合損益表

民國115年及114年4月1日至6月30日以及民國115年及114年1月1日至6月30日

單位：新台幣仟元，惟每股盈餘為元

代碼		115年4月1日至6月30日 金額	%	114年4月1日至6月30日 金額	%	115年1月1日至6月30日 金額	%	114年1月1日至6月30日 金額	%
4000	營業收入淨額（附註十九）	$ 434,941	100	$ 352,668	100	$ 807,160	100	$ 676,984	100
5000	營業成本（附註十及二十）	331,245	76	274,751	78	630,960	78	535,740	79
5900	營業毛利	103,696	24	77,917	22	176,200	22	141,244	21
	營業費用(附註二十及二七)								
6100	推銷費用	12,465	3	9,548	3	23,740	3	18,578	3
6200	管理費用	24,602	6	18,201	5	44,538	5	38,476	6
6300	研究發展費用	3,163	1	3,271	1	6,477	1	6,674	1
6450	預期信用減損損失(迴轉利益)(附註九)	89	-	121	-	138	-	(3,028)	(1)
6000	營業費用合計	40,319	10	31,141	9	74,893	9	60,700	9
6900	營業淨利	63,377	14	46,776	13	101,307	13	80,544	12
	營業外收入及支出								
7010	其他收入	1,413	-	1,131	-	1,681	-	1,194	-
7230	外幣兌換淨利益(損失)	(1,111)	-	(17,924)	(5)	655	-	(15,771)	(2)
7510	財務成本（附註二七）	(1,080)	-	(1,306)	-	(2,274)	-	(2,774)	(1)
7590	什項支出	(4)	-	-	-	(5)	-	(10)	-
7000	營業外收入及支出合計	(782)	-	(18,099)	(5)	57	-	(17,361)	(3)
7900	稅前淨利	62,595	14	28,677	8	101,364	13	63,183	9
7950	所得稅費用(附註四及二一)	12,869	3	6,946	2	20,663	3	13,904	2
8200	本期淨利	49,726	11	21,731	6	80,701	10	49,279	7
	其他綜合損益								
8310	不重分類至損益之項目：								
8316	透過其他綜合損益按公允價值衡量之權益工具投資未實現評價損益	(444)	-	(487)	-	(104)	-	(169)	-
8360	後續可能重分類至損益之項目：								
8361	國外營運機構財務報表換算之兌換差額	607	-	(6,483)	(2)	2,074	-	(5,175)	(1)
8300	本期其他綜合損益（稅後淨額）	163	-	(6,970)	(2)	1,970	-	(5,344)	(1)
8500	本期綜合損益總額	$ 49,889	11	$ 14,761	4	$ 82,671	10	$ 43,935	6
8600	淨利歸屬於：								
8610	本公司業主	$ 49,722	11	$ 20,857	6	$ 78,820	10	$ 48,312	7
8620	非控制權益	4	-	874	-	1,881	-	967	-
		$ 49,726	11	$ 21,731	6	$ 80,701	10	$ 49,279	7

（接次頁）

（承前頁）

代碼		115年4月1日至6月30日 金額	%	114年4月1日至6月30日 金額	%	115年1月1日至6月30日 金額	%	114年1月1日至6月30日 金額	%
8700	綜合損益總額歸屬於：								
8710	本公司業主	$ 49,885	11	$ 13,887	4	$ 80,790	10	$ 42,968	6
8720	非控制權益	4	-	874	-	1,881	-	967	-
		$ 49,889	11	$ 14,761	4	$ 82,671	10	$ 43,935	6
	每股盈餘（附註二二）								
9750	基本	$ 1.17		$ 0.49		$ 1.86		$ 1.14	
9850	稀釋	$ 1.17		$ 0.49		$ 1.86		$ 1.14	

後附之附註係本合併財務報告之一部分

（參閱勤業眾信聯合會計師事務所民國 115 年 8 月 11 日核閱報告）

董事長：黃士峯　　經理人：鍾志清　　會計主管：王淑瑜

大甲永和機械工業股份有限公司及子公司

合併權益變動表

民國 115 年及 114 年 1 月 1 日至 6 月 30 日

單位：新台幣仟元

代碼		歸屬於本公司業主之權益（附註十八）								非控制權益	權益總計
				保留盈餘			其他權益項目				
		普通股股本	資本公積	法定盈餘公積	特別盈餘公積	未分配盈餘	國外營運機構財務報表換算之兌換差額	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產未實現評價損益	總計		
A1	114 年 1 月 1 日餘額	$ 423,250	$ 60,037	$ 166,078	$ 5,301	$ 379,314	($ 1,809)	($ 727)	$ 1,031,444	$ 3,843	$ 1,035,287
	113 年度盈餘指撥及分配										
B1	法定盈餘公積	-	-	8,893	-	(8,893)	-	-	-	-	-
B5	本公司股東現金股利	-	-	-	-	(55,022)	-	-	(55,022)	-	(55,022)
B17	迴轉特別盈餘公積	-	-	-	(2,765)	2,765	-	-	-	-	-
D1	114 年 1 月 1 日至 6 月 30 日淨利	-	-	-	-	48,312	-	-	48,312	967	49,279
D3	114 年 1 月 1 日至 6 月 30 日稅後其他綜合損益	-	-	-	-	-	(5,175)	(169)	(5,344)	-	(5,344)
D5	114 年 1 月 1 日至 6 月 30 日綜合損益總額	-	-	-	-	48,312	(5,175)	(169)	42,968	967	43,935
E1	子公司現金增資（附註二三）	-	-	-	-	-	-	-	-	83,050	83,050
M7	對子公司所有權權益變動（附註二三）	-	(403)	-	-	(7,242)	-	-	(7,645)	7,645	-
O1	子公司發放現金股利	-	-	-	-	-	-	-	-	(2,333)	(2,333)
Z1	114 年 6 月 30 日餘額	$ 423,250	$ 59,634	$ 174,971	$ 2,536	$ 359,234	($ 6,984)	($ 896)	$ 1,011,745	$ 93,172	$ 1,104,917
A1	115 年 1 月 1 日餘額	$ 423,250	$ 59,634	$ 174,971	$ 2,536	$ 408,902	($ 1,952)	($ 87)	$ 1,067,254	$ 94,395	$ 1,161,649
	114 年度盈餘指撥及分配										
B1	法定盈餘公積	-	-	9,074	-	(9,074)	-	-	-	-	-
B3	特別盈餘公積	-	-	-	(497)	497	-	-	-	-	-
B5	本公司股東現金股利	-	-	-	-	(63,487)	-	-	(63,487)	-	(63,487)
D1	115 年 1 月 1 日至 6 月 30 日淨利	-	-	-	-	78,820	-	-	78,820	1,881	80,701
D3	115 年 1 月 1 日至 6 月 30 日稅後其他綜合損益	-	-	-	-	-	2,074	(104)	1,970	-	1,970
D5	115 年 1 月 1 日至 6 月 30 日綜合損益總額	-	-	-	-	78,820	2,074	(104)	80,790	1,881	82,671
Z1	115 年 6 月 30 日餘額	$ 423,250	$ 59,634	$ 184,045	$ 2,039	$ 415,658	$ 122	($ 191)	$ 1,084,557	$ 96,276	$ 1,180,833

後附之附註係本合併財務報告之一部分

（參閱勤業眾信聯合會計師事務所民國 115 年 8 月 11 日核閱報告）

董事長：黃士峯　　經理人：鍾志清　　會計主管：王淑瑜

大甲永和機械工業股份有限公司及子公司

合併現金流量表

民國115年及114年1月1日至6月30日

單位：新台幣仟元

代碼		115年1月1日至6月30日	114年1月1日至6月30日
	營業活動之現金流量		
A10000	本期稅前淨利	$ 101,364	$ 63,183
A20010	不影響現金流量之收益費損項目		
A20100	折舊費用	22,466	22,956
A20200	攤銷費用	118	142
A20300	預期信用減損損失（迴轉利益）	138	(3,028)
A20900	財務成本	2,274	2,774
A21200	利息收入	(1,012)	(963)
A21300	股利收入	(178)	(70)
A23800	非金融資產減損損失(回升利益)	910	(459)
A24100	外幣兌換淨損失（利益）	(230)	1,759
A30000	營業資產及負債之淨變動數		
A31125	合約資產	397	479
A31130	應收票據	(11,068)	(13,320)
A31150	應收帳款	(84,456)	87,601
A31180	其他應收款	507	(559)
A31200	存貨	(53,740)	(29,013)
A31230	預付款項	(18,699)	(11,251)
A31240	其他流動資產	(12)	(48)
A31280	履行合約成本	1,726	15,347
A32125	合約負債	4,192	(5,479)
A32130	應付票據	23,760	3,001
A32150	應付帳款	55,631	15,784
A32180	其他應付款	4,799	(18,891)
A32230	其他流動負債	81	468
A32240	淨確定福利負債	(782)	(981)
A33000	營運產生之淨現金流入	48,186	129,432
A33300	支付之利息	(2,308)	(2,783)
A33100	收取之利息	1,012	963
A33500	支付之所得稅	(15,377)	(15,228)
AAAA	營業活動之淨現金流入	31,513	112,384

（接次頁）

（承前頁）

代　碼		115年1月1日至6月30日	114年1月1日至6月30日
	投資活動之現金流量		
B02700	購置不動產、廠房及設備	($ 9,305)	($ 1,904)
B03700	存出保證金增加	(507)	-
B03800	存出保證金減少	52	30
B04500	購置無形資產	-	(15)
B06800	其他非流動資產增加	(1,094)	-
B07100	預付設備款增加	(11,822)	(21,965)
B07600	收取之股利	178	70
BBBB	投資活動之淨現金流出	(22,498)	(23,784)
	籌資活動之現金流量		
C00100	短期銀行借款增加	120,000	40,000
C00200	短期銀行借款減少	(150,000)	(60,000)
C01700	償還長期銀行借款	(27,067)	(31,950)
C05800	非控制權益變動	-	83,050
C04020	租賃負債本金償還	(4,356)	(4,317)
CCCC	籌資活動之淨現金流入（出）	(61,423)	26,783
DDDD	匯率變動對現金之影響	1,250	(1,831)
EEEE	本期現金淨增加（減少）	(51,158)	113,552
E00100	期初現金餘額	439,392	283,329
E00200	期末現金餘額	$ 388,234	$ 396,881

後附之附註係本合併財務報告之一部分

（參閱勤業眾信聯合會計師事務所民國115年8月11日核閱報告）

董事長：黃士峯　經理人：鍾志清　會計主管：王淑瑜

大甲永和機械工業股份有限公司及子公司

合併財務報告附註

民國 115 年及 114 年 1 月 1 日至 6 月 30 日

（除另予註明外，金額以新台幣及外幣仟元為單位）

一、公司沿革

大甲永和機械工業股份有限公司（以下稱「本公司」）成立於 66 年 8 月，為促進合理經營並擴大營業規模，爰於 86 年 12 月與台灣管配件工業股份有限公司進行合併。主要營業項目為各種石化工業與電子工業用金屬管件及附屬配件之製造及買賣等。

本公司股票於 96 年 8 月起在財團法人中華民國證券櫃檯買賣中心掛牌買賣。

本合併財務報告係以本公司之功能性貨幣新台幣表達。

二、通過財務報告之日期及程序

本合併財務報告於 115 年 8 月 11 日經董事會通過。

三、新發布及修訂準則及解釋之適用

(一) 初次適用金融監督管理委員會（以下稱「金管會」）認可並發布生效之國際財務報導準則（IFRS）、國際會計準則（IAS）、解釋（IFRIC）及解釋公告（SIC）（以下稱「IFRS 會計準則」）

初次適用金管會認可並發布生效之 IFRS 會計準則將不致造成本公司及由本公司所控制個體（以下稱「合併公司」）會計政策之重大變動。

(二) 116 年適用之金管會認可之 IFRS 會計準則

新發布／修正／修訂準則及解釋	國際會計準則理事會（IASB）發布之生效日
IFRS 18「財務報表中之表達與揭露」	2027 年 1 月 1 日（註 1）
IFRS 19「不具公共課責性之子公司：揭露」（含 2025 年之修正）	2027 年 1 月 1 日
IAS 21 之修正「換算為高度通貨膨脹之表達貨幣」	2027 年 1 月 1 日
IAS 28 之修正「對投資關聯企業及合資之公允價值選項之修正」	2027 年 1 月 1 日（註 2）

註 1： 我國企業應自 117 年 1 月 1 日適用 IFRS 18，亦得選擇提前適用。

註 2： 應於適用 IFRS 18 時，同時適用該等修正內容。

IFRS 18「財務報表中之表達與揭露」及相關配套修正暨 IAS 28 之修正「對投資關聯企業及合資之公允價值選項之修正」

IFRS 18 將取代 IAS 1「財務報表之表達」，該準則主要變動包括：

- 合併公司應評估是否具有投資於特定類型之資產及提供融資予客戶之特定主要經營活動，據以將損益表之收益及費損項目分為營業、投資、籌資、所得稅及停業單位種類。
- 損益表應列報營業損益、籌資前稅前損益以及損益之小計及總計。
- 提供指引以強化彙總及細分規定：合併公司須辨認個別交易或其他事項所產生之資產、負債、權益、收益、費損及現金流量，並以共同特性為基礎進行分類與彙總，俾使主要財務報表列報之各單行項目至少具有一項類似特性。具有非類似特性之項目於主要財務報表及附註中應予細分。合併公司僅於無法找出較具資訊性之標示時，始將該等項目標示為「其他」。
- 增加管理階層定義之績效衡量之揭露：合併公司於進行財務報表外之公開溝通，以及向財務報表使用者溝通對合併公司整體財務績效某一層面之管理階層觀點時，應於財務報表單一附註揭露管理階層定義之績效衡量相關資訊，包括該衡量之描述、如何計算、其與 IFRS 會計準則明定之小計或總計之調節以及相關調節項目之所得稅與非控制權益影響等。

於初次適用 IFRS 18 時，創業投資組織或共同基金、單位信託及類似個體之個體（或間接透過該等個體）得將其衡量投資關聯企業或合資之選擇，自權益法改變為透過損益按公允價值衡量。IAS 28 之修正係闡明前述「類似個體」包括依 IFRS 18 評估將投資於特定類型之資產作為主要經營活動之個體。若合併公司符合前述條件，得於初次適用日選擇作此變動。

此外，IAS 7「現金流量表」進行以下配套修正：

- 合併公司以間接法編製營業活動之現金流量時，應以營業損益作為調節起始點。
- 合併公司收取之利息及股利應分類為投資活動，而支付之利息及股利應分類為籌資活動。若合併公司經評估具有特定主要經營活動，須考量損益表中列報股利收入、利息收入及利息費用之種類，據以決定收取股利、收取利息及支付利息於現金流量表中之分類，惟上述各項現金流量僅能各自分類於現金流量表之單一活動中。

合併公司預計不提前適用 IFRS 18 及相關配套修正。

除上述影響外，截至本合併財務報告通過發布日止，合併公司仍持續評估各號準則、解釋之修正對財務狀況與財務績效之其他影響，相關影響待評估完成時予以揭露。

(三) IASB 已發布但尚未經金管會認可並發布生效之 IFRS 會計準則

新發布／修正／修訂準則及解釋	IASB 發布之生效日（註）
IFRS 10 及 IAS 28 之修正「投資者與其關聯企業或合資間之資產出售或投入」	未　定
IFRS 20「管制資產及管制負債」	2029 年 1 月 1 日

註：除另註明外，上述新發布／修正／修訂準則或解釋係於各該日期以後開始之年度報導期間生效。

除上述影響外，截至本合併財務報告通過發布日止，合併公司仍持續評估各號準則、解釋之修正對財務狀況與財務績效之其他影響，相關影響待評估完成時予以揭露。

四、重大會計政策之彙總說明

(一) 遵循聲明

本合併財務報告係依照證券發行人財務報告編製準則及經金管會認可並發布生效之 IAS 34「期中財務報導」編製。本合併財務報告並未包含整份年度財務報告所規定之所有 IFRS 會計準則揭露資訊。

(二) 編製基礎

除按公允價值衡量之金融工具及按確定福利義務現值減除計畫資產公允價值認列之淨確定福利負債外，本合併財務報告係依歷史成本基礎編製。

公允價值衡量依照相關輸入值之可觀察程度及重要性分為第 1 等級至第 3 等級：

1. 第 1 等級輸入值：係指於衡量日可取得之相同資產或負債於活絡市場之報價（未經調整）。
2. 第 2 等級輸入值：係指除第 1 等級之報價外，資產或負債直接（亦即價格）或間接（亦即由價格推導而得）之可觀察輸入值。
3. 第 3 等級輸入值：係指資產或負債之不可觀察之輸入值。

(三) 合併基礎

本合併財務報告係包含本公司及由本公司所控制個體（子公司）之財務報告。合併綜合損益表已納入被收購或被處分子公司於當期自收購日起或至處分日止之營運損益。子公司之財務報告已予調整，以使其會計政策與合併公司之會計政策一致。於編製合併財務報告時，各個體間之交易、帳戶餘額、收益及費損已全數予以銷除。子公司之綜合損益總額係歸屬至本公司業主及非控制權益。

子公司明細、持股比率及營業項目，參閱附註十一及附表四、五。

(四) 其他重大會計政策

除下列說明外，參閱 114 年度合併財務報告之重大會計政策彙總說明。

1. 確定福利退職後福利

期中期間之退休金成本係採用前一年度結束日依精算決定之退休金成本率，以年初至當期末為基礎計算，並針對本期之重大市場波動，及重大計畫修正、清償或其他重大一次性事項加以調整。

2. 所得稅費用

所得稅費用係當期所得稅及遞延所得稅之總和。期中期間之所得稅係以年度為基礎進行評估，以預期年度總盈餘所適用之稅率，就期中稅前利益予以計算。

五、重大會計判斷、估計及假設不確定性之主要來源

合併公司於採用會計政策時，對於不易自其他來源取得相關資訊者，管理階層必須基於歷史經驗及其他攸關之因素作出相關之判斷、估計及假設。實際結果可能與估計有所不同。

合併公司於發展重大會計估計值時，將氣候變遷及相關政府政策及法規、通貨膨脹、市場利率、金融、能源及外匯市場波動可能之影響，納入對現金流量推估、成長率、折現率、獲利能力等相關重大估計之考量，管理階層將持續檢視估計與基本假設。

六、現　　金

	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
零用金及庫存現金	$ 1,376	$ 840	$ 434
銀行支票及活期存款	386,858	438,552	396,447
	$ 388,234	$ 439,392	$ 396,881

七、透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產－流動

權益工具投資	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
國外上市股票	$ 6,276	$ 6,310	$ 5,440
國內未上市櫃股票	2,233	2,303	2,364
	$ 8,509	$ 8,613	$ 7,804

合併公司依中長期策略目的投資上述公司普通股，並預期透過長期投資獲利。合併公司管理階層認為若將該等投資之短期公允價值波動列入損益，與前述長期投資規劃並不一致，因此選擇指定該等投資為透過其他綜合損益按公允價值衡量。

八、按攤銷後成本衡量之金融資產－流動

	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
原始到期日超過3個月之定期存款	$ 720	$ 720	$ 720

按攤銷後成本衡量之金融資產質押等資訊，參閱附註二八。

九、應收票據及應收帳款淨額

	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
應收票據			
因營業而發生	$ 62,945	$ 51,787	$ 78,526
減：備抵損失	-	-	-
	$ 62,945	$ 51,787	$ 78,526
應收帳款			
按攤銷後成本衡量			
總帳面金額	$ 293,056	$ 208,113	$ 208,630
減：備抵損失	(305)	(166)	(195)
	$ 292,751	$ 207,947	$ 208,435

(一) 應收票據

應收票據之帳齡分析如下：

	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
未逾期	$ 62,945	$ 51,787	$ 78,526
已逾期	-	-	-
	$ 62,945	$ 51,787	$ 78,526

(二) 應收帳款

合併公司對商品銷售之平均授信期間為30天至120天，承攬勞務合約則依合約請款。為減輕信用風險，合併公司管理階層指派專責團隊負責授信額度之決定、授信核准及其他監控程序以確保逾期應收帳款之回收已採取適當行動。此外，合併公司於資產負債表日會逐一複核應收帳款之可回收金額以確保無法回收之應收帳款已提列適當減損損失。據此，本公司管理階層認為合併公司之信用風險已顯著減少。

合併公司按存續期間預期信用損失認列應收帳款之備抵損失。存續期間預期信用損失係使用準備矩陣計算，其考量客戶過去違約紀錄與現時財務狀況、產業經濟情勢，並同時考量GDP預測及產業展望。因合併公司之信用損失歷史經驗顯示，不同客戶群之損失型態並無顯著差異，因此準備矩陣未進一步區分客戶群，僅以應收帳款逾期天數訂定預期信用損失率。

若有證據顯示交易對方面臨嚴重財務困難且合併公司無法合理預期可回收金額，合併公司直接沖銷相關應收帳款，惟仍會持續追索活動，因追索回收之金額則認列於損益。

合併公司依準備矩陣衡量應收帳款之備抵損失如下：

	未逾期	逾期1至90天	逾期91至240天	逾期241至300天	逾期超過300天	合計
115年6月30日						
預期信用損失率	0.01%-0.1%	0.02%-0.8%	1%-8%	14%-38%	100%	
總帳面金額	$ 270,048	$ 21,555	$ 1,453	$ -	$ -	$ 293,056
備抵損失（存續期間預期信用損失）	(233)	(52)	(20)	-	-	(305)
攤銷後成本	$ 269,815	$ 21,503	$ 1,433	$ -	$ -	$ 292,751
114年12月31日						
預期信用損失率	0.01%-0.1%	0.02%-0.8%	1%-8%	14%-38%	100%	
總帳面金額	$ 198,881	$ 9,193	$ 35	$ 4	$ -	$ 208,113
備抵損失（存續期間預期信用損失）	(151)	(13)	(1)	(1)	-	(166)
攤銷後成本	$ 198,730	$ 9,180	$ 34	$ 3	$ -	$ 207,947
114年6月30日						
預期信用損失率	0.01%-0.1%	0.02%-0.8%	1%-8%	14%-38%	100%	
總帳面金額	$ 181,191	$ 27,436	$ 3	$ -	$ -	$ 208,630
備抵損失（存續期間預期信用損失）	(132)	(63)	-	-	-	(195)
攤銷後成本	$ 181,059	$ 27,373	$ 3	$ -	$ -	$ 208,435

應收帳款備抵損失之變動資訊如下：

	115年1月1日至6月30日	114年1月1日至6月30日
期初餘額	$ 166	$ 14,794
本期提列（迴轉）減損損失	138	(3,028)
本期實際沖銷	-	(11,510)
淨兌換差額	1	(61)
期末餘額	$ 305	$ 195

十、存　　貨

	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
製成品	$ 238,560	$ 242,968	$ 226,239
在製品	116,056	63,125	96,940
原物料	157,430	148,378	115,042
商　品	14,290	18,821	14,089
	$ 526,336	$ 473,292	$ 452,310

銷貨成本性質如下：

	115年4月1日至6月30日	114年4月1日至6月30日	115年1月1日至6月30日	114年1月1日至6月30日
已銷售之存貨成本	$ 240,178	$ 179,998	$ 421,845	$ 327,125
出售下腳及廢料收入	(3,940)	(3,872)	(7,594)	(7,435)
未分攤製造費用	416	358	3,463	1,727
存貨跌價損失（回升利益）	95	(2,037)	910	(459)
其　　他	225	270	465	787
	$ 236,974	$ 174,717	$ 419,089	$ 321,745

十一、子公司

(一) 列入合併財務報告之子公司

本合併財務報告編製主體如下：

投資公司名稱	子公司名稱	所持股權% 115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
本公司	MATE ENTERPRISES LTD.（MATE）	100	100	100
	大川研科技股份有限公司（大川研公司）	66.68	66.68	66.68
MATE	安徽大甲管材有限公司（安徽大甲公司）	100	100	100

大川研公司於113年12月董事會通過現金增資發行新股6,398,300股，發行總金額為83,050仟元，惟本公司已於113年12月董事會決議放棄認購，並授權大川研公司洽特定人認購，至其持股比例由98%下降為66.68%，經評估未影響本公司對大川研公司之控制，相關資訊參閱附註二三。

上述子公司之業務性質，參閱附表四及五。除大川研公司係依據同期間經會計師核閱之財務報表認列外，餘係非重要子公司，其財務報告未經會計師核閱。

(二) 具重大非控制權益之子公司資訊

子公司名稱	非控制權益所持股權及表決權比例 115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
大川研公司	33.32%	33.32%	33.32%

以下大川研公司之彙總性財務資訊係以公司間交易銷除前之金額編製：

	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
流動資產	$ 398,290	$ 384,609	$ 355,104
非流動資產	14,884	9,456	10,139
流動負債	(119,047)	(108,449)	(85,206)
非流動負債	(3,427)	(373)	(227)
權　　益	$ 290,700	$ 285,243	$ 279,810
權益歸屬於：			
本公司業主	$ 193,839	$ 190,201	$ 186,579
大川研公司之非控制權益	96,861	95,042	93,231
	$ 290,700	$ 285,243	$ 279,810

	115年4月1日至6月30日	114年4月1日至6月30日	115年1月1日至6月30日	114年1月1日至6月30日
營業收入	$ 108,521	$ 124,168	$ 255,647	$ 259,834
本期淨利（損）	($ 591)	$ 2,834	$ 5,457	$ 7,010
其他綜合損益	-	-	-	-
綜合損益總額	($ 591)	$ 2,834	$ 5,457	$ 7,010
淨利（損）歸屬於：				
本公司業主	($ 394)	$ 1,890	$ 3,638	$ 5,984
大川研公司之非控制權益	(197)	944	1,819	1,026
	($ 591)	$ 2,834	$ 5,457	$ 7,010
綜合損益總額歸屬於：				
本公司業主	($ 394)	$ 1,890	$ 3,638	$ 5,984
大川研公司之非控制權益	(197)	944	1,819	1,026
	($ 591)	$ 2,834	$ 5,457	$ 7,010
現金流量				
營業活動			($ 14,094)	$ 10,031
投資活動			(1,670)	(791)
籌資活動			(357)	82,565
淨現金流入(出)			($ 16,121)	$ 91,805

十二、不動產、廠房及設備

115年1月1日至6月30日	自有土地	建築物	機器設備	其他設備	合計
成本					
期初餘額	$ 157,495	$ 174,591	$ 228,100	$ 71,601	$ 631,787
增添	-	159	6,536	4,183	10,878
處分	-	(2,837)	(3,540)	(5,123)	(11,500)
重分類	-	-	13,343	6,552	19,895
淨兌換差額	-	-	1,009	153	1,162
期末餘額	$ 157,495	$ 171,913	$ 245,448	$ 77,366	$ 652,222
累計折舊及減損					
期初餘額	$ -	$ 65,546	$ 121,897	$ 39,464	$ 226,907
處分	-	(2,837)	(3,540)	(5,123)	(11,500)
折舊費用	-	2,514	10,143	4,506	17,163
淨兌換差額	-	-	585	144	729
期末餘額	$ -	$ 65,223	$ 129,085	$ 38,991	$ 233,299
期末淨額	$ 157,495	$ 106,690	$ 116,363	$ 38,375	$ 418,923
期初淨額	$ 157,495	$ 109,045	$ 106,203	$ 32,137	$ 404,880
114年1月1日至6月30日					
成本					
期初餘額	$ 157,495	$ 191,020	$ 234,227	$ 74,238	$ 656,980
增添	-	423	1,872	100	2,395
處分	-	(15,965)	(11,770)	(4,271)	(32,006)
重分類	-	1,853	1,773	5,341	8,967
淨兌換差額	-	-	(2,014)	(305)	(2,319)
期末餘額	$ 157,495	$ 177,331	$ 224,088	$ 75,103	$ 634,017
累計折舊及減損					
期初餘額	$ -	$ 78,398	$ 115,395	$ 39,684	$ 233,477
處分	-	(15,965)	(11,770)	(4,271)	(32,006)
折舊費用	-	3,166	9,565	5,046	17,777
淨兌換差額	-	-	(1,000)	(282)	(1,282)
期末餘額	$ -	$ 65,599	$ 112,190	$ 40,177	$ 217,966
期末淨額	$ 157,495	$ 111,732	$ 111,898	$ 34,926	$ 416,051

合併公司115年及114年1月1日至6月30日並未認列或迴轉減損損失。

折舊費用係以直線基礎按下列耐用年數計提：

建築物	
廠房主建物	36至51年
員工宿舍	16年
其他改良物	4至11年
機器設備	3至20年
其他設備	2至20年

合併公司設定抵押作為借款擔保之不動產、廠房及設備金額，參閱附註二八。

十三、租賃協議

(一) 使用權資產

	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
使用權資產帳面金額			
建築物	$ 29,530	$ 27,534	$ 29,874
運輸設備	2,643	3,495	2,442
	$ 32,173	$ 31,029	$ 32,316

	115年4月1日至6月30日	114年4月1日至6月30日	115年1月1日至6月30日	114年1月1日至6月30日
使用權資產之增添			$ 6,169	$ 1,249
使用權資產之折舊費用				
建築物	$ 2,302	$ 2,170	$ 4,451	$ 4,365
運輸設備	426	407	852	814
	$ 2,728	$ 2,577	$ 5,303	$ 5,179

除以上所列增添及折舊費用外，合併公司之使用權資產於115年及114年1月1日至6月30日並未發生重大轉租及減損情形。

(二) 租賃負債

	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
租賃負債帳面金額			
流動	$ 11,555	$ 9,229	$ 8,890
非流動	$ 21,464	$ 21,694	$ 24,403

租賃負債之折現率區間（%）如下：

	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
建築物	1.51-1.99	1.51-1.99	1.51-1.99
運輸設備	1.51-1.99	1.51-1.99	1.51-1.90

(三) 重要承租活動及條款

合併公司為承租人之營業租賃係承租廠房、辦公室及運輸設備等，租賃期間為1至5年。於租賃期間終止時，合併公司對所租賃之廠房、辦公室及運輸設備等並無優惠承購權。

(四) 其他租賃資訊

	115年4月1日至6月30日	114年4月1日至6月30日	115年1月1日至6月30日	114年1月1日至6月30日
短期租賃費用	$ 518	$ 481	$ 1,034	$ 996
低價值資產租賃費用	$ 12	$ 12	$ 24	$ 27
租賃之現金流出總額			$ 5,611	$ 5,563

合併公司選擇對符合短期租賃之宿舍、辦公室及符合低價值資產租賃之若干辦公設備租賃適用認列之豁免，不對該等租賃認列相關使用權資產及租賃負債。

十四、其他非流動資產

	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
預付設備款	$ 30,211	$ 38,228	$ 23,107
存出保證金	3,266	2,791	2,794
其　　他	1,114	-	-
	$ 34,591	$ 41,019	$ 25,901

十五、借　　款

(一) 短期銀行借款

	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
抵押借款	$ -	$ -	$ 30,000
信用借款	-	30,000	-
	$ -	$ 30,000	$ 30,000
年利率（%）			
抵押借款	-	-	1.875
信用借款	-	1.85	-

抵押借款係以本公司自有土地及建築物抵押擔保，參閱附註二八。

(二) 長期銀行借款

	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
抵押借款	$ 102,649	$ 117,716	$ 100,725
信用借款	68,000	80,000	97,000
	170,649	197,716	197,725
減：一年內到期部分	(54,349)	(54,274)	(91,186)
一年後到期部分	$ 116,300	$ 143,442	$ 106,539

（接次頁）

（承前頁）

	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
年利率（%）			
抵押借款	1.94-2.03	1.94-2.03	1.95-2.16
信用借款	1.90-1.99	1.90-1.99	1.90-1.99
到期日			
抵押借款	116.9-118.6	116.9-118.6	114.9-117.9
信用借款	116.8-116.9	116.8-116.9	114.11-116.9

抵押借款係以本公司自有土地及建築物抵押擔保，參閱附註二八。

本公司與遠東國際商業銀行簽訂授信合約。依據授信合約規定，於授信存續期間內，應遵守每半年度及年度合併財務報表之財務比率如下：

1. 流動比率不得低於120%；
2. 負債比率不得高於130%；
3. 利息保障倍數不得低於3倍；
4. 有形淨值不得低於500,000仟元。

本公司與元大商業銀行簽訂授信合約，依據授信合約規定，於授信存續期間內，應遵守每半年度及年度合併財務報表之財務比率如下：

1. 流動比率須大於150%（含）以上；
2. 負債比率須低於120%（含）以下；
3. 利息保障倍數須大於5倍（含）以上。

本公司與中國信託商業銀行簽訂授信合約，依據授信合約規定，於授信存續期間內，應遵守每半年度及年度合併財務報表之財務比率如下：

1. 流動比率須大於120%（含）以上；
2. 負債比率須低於130%（含）以下；
3. 利息保障倍數須大於3倍（含）以上。

合併公司各項財務比率均符合合約規定。

十六、其他應付款

	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
應付股利	$ 63,487	$ -	$ 57,355
應付薪資及獎金	56,117	72,851	48,698
應付休假給付	18,511	17,255	17,489
應付員工酬勞	12,556	8,771	10,244
應付董事酬勞	2,514	1,558	1,784
應付設備款	2,826	1,233	1,270
其　　他	65,878	50,357	33,729
	$ 221,889	$ 152,025	$ 170,569

十七、退職後福利計畫

115年及114年4月1日至6月30日與115年及114年1月1日至6月30日認列之確定福利計畫相關退休金費用係以114年及113年12月31日精算決定之退休金成本率計算，金額分別為154仟元及61仟元、308仟元及122仟元。

十八、權　　益

(一) 普通股股本

	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
額定股數（仟股）	48,000	48,000	48,000
額定股本	$ 480,000	$ 480,000	$ 480,000
已發行且已收足股款之股數（仟股）	42,325	42,325	42,325
已發行股本	$ 423,250	$ 423,250	$ 423,250

(二) 資本公積

	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
得用以彌補虧損、發放現金或撥充股本（註）			
股票發行溢價	$ 49,587	$ 49,587	$ 49,587
實際取得或處分子公司股權價格與帳面價值差額	8,615	8,615	8,615
庫藏股票交易	1,325	1,325	1,325
合併溢價	27	27	27
僅得用以彌補虧損			
處分資產增益	66	66	66
行使歸入權	14	14	14
	$ 59,634	$ 59,634	$ 59,634

註：此類資本公積得用以彌補虧損，亦得於公司無虧損時，用以發放現金或撥充股本，惟撥充股本時每年以實收股本之一定比率為限。

(三) 保留盈餘及股利政策

依本公司章程之盈餘分派政策規定，本公司年度決算如有盈餘，應先提繳稅款、彌補累積虧損，次提 10%為法定盈餘公積，但法定盈餘公積已達公司實收資本額時，得不再提列，其餘再依法令規定提列或迴轉特別盈餘公積。如尚有盈餘，加計上年度未分配盈餘為累積可供分配盈餘，由董事會擬具盈餘分派議案，提請股東會決議分派。董事會依據公司實際經營及現金需求狀況擬具分派議案。決定分派盈餘時，可採現金股利與股票股利搭配方式，且現金部分所佔比例不得少於 20%。

法定盈餘公積已達公司實收股本總額時，得不再提列。法定盈餘公積得用以彌補虧損。公司無虧損時，法定盈餘公積超過實收股本總額 25%之部分除得撥充股本外，尚得以現金分配。

本公司依金管證發字第 1090150022 號令及「採用國際財務報導準則（IFRSs）後，提列特別盈餘公積之適用疑義問答」規定提列及迴轉特別盈餘公積。

本公司分別於 115 年及 114 年 6 月股東常會決議通過 114 及 113 年度之盈餘分配案如下：

	114 年度	113 年度
法定盈餘公積	$ 9,074	$ 8,893
迴轉特別盈餘公積	(497)	(2,765)
現金股利	63,487	55,022
每股現金股利（元）	1.5	1.3

十九、營業收入

	115年4月1日至6月30日	114年4月1日至6月30日	115年1月1日至6月30日	114年1月1日至6月30日
客戶合約收入				
商品銷貨收入	$ 334,971	$ 244,543	$ 574,929	$ 441,366
勞務收入	99,970	108,125	232,231	235,618
	$ 434,941	$ 352,668	$ 807,160	$ 676,984

(一) 合約餘額

	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日	114年1月1日
應收票據	$ 62,945	$ 51,787	$ 78,526	$ 66,921
應收帳款	292,751	207,947	208,435	294,792
	$ 355,696	$ 259,734	$ 286,961	$ 361,713
合約資產				
勞務收入	$ 2,525	$ 2,922	$ 2,931	$ 3,410
減：備抵損失	-	-	-	-
合約資產－流動	$ 2,525	$ 2,922	$ 2,931	$ 3,410
合約負債				
商品銷貨收入	$ 7,040	$ 2,848	$ 259	$ 5,738

合約資產及合約負債之變動主要係來自滿足履約義務之時點與客戶付款時點之差異。

(二) 合約成本相關資產

	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
流　　動			
履行合約成本	$ 35,987	$ 37,713	$ 32,597

係合併公司為提供勞務收入而投入之管件及相關安裝人力資本化之履行合約成本。

二十、本期淨利

(一) 員工福利費用、折舊及攤銷費用

性質別	屬於營業成本者	屬於營業費用者	合計
115年4月1日至6月30日			
員工福利費用			
薪資費用	$ 100,410	$ 21,826	$ 122,236
退職後福利			
確定提撥計畫	4,493	514	5,007
確定福利計畫	113	41	154
其他員工福利	16,688	3,190	19,878
折舊費用	9,599	1,960	11,559
攤銷費用	-	59	59

性質別	屬於營業成本者	屬於營業費用者	合計
114年4月1日至6月30日			
員工福利費用			
薪資費用	$ 98,152	$ 17,181	$ 115,333
退職後福利			
確定提撥計畫	4,277	422	4,699
確定福利計畫	45	16	61
其他員工福利	15,952	2,210	18,162
折舊費用	9,496	1,652	11,148
攤銷費用	-	52	52
115年1月1日至6月30日			
員工福利費用			
薪資費用	199,324	41,197	240,521
退職後福利			
確定提撥計畫	9,020	1,035	10,055
確定福利計畫	225	83	308
其他員工福利	33,441	5,732	39,173
折舊費用	18,894	3,572	22,466
攤銷費用	-	118	118
114年1月1日至6月30日			
員工福利費用			
薪資費用	195,451	32,340	227,791
退職後福利			
確定提撥計畫	8,636	856	9,492
確定福利計畫	97	25	122
其他員工福利	32,121	4,501	36,622
折舊費用	19,683	3,273	22,956
攤銷費用	-	142	142

(二) 員工酬勞及董事酬勞

本公司依章程規定係按當年度扣除分派員工酬勞及董事酬勞前之稅前利益分別以不低於 2%及不超過 3%提撥員工酬勞及董事酬勞。依 113 年 8 月證券交易法之修正，本公司已於 114 年 6 月股東常會決議通過修正章程，訂明以當年度提撥員工酬勞數額之 5%為基層員工酬勞。115 年及 114 年 4 月 1 日至 6 月 30 日與 115 年及 114 年 1 月 1 日至 6 月 30 日估列之員工酬勞（含基層員工酬勞）及董事酬勞如下：

	115年1月1日 至6月30日	114年1月1日 至6月30日
估列比例		
員工酬勞	3.37%	2.61%
董事酬勞	0.93%	0.70%

	115年4月1日 至6月30日	114年4月1日 至6月30日	115年1月1日 至6月30日	114年1月1日 至6月30日
金　　額				
員工酬勞	$ 2,145	$ 858	$ 3,458	$ 1,628
董事酬勞	$ 611	$ 309	$ 955	$ 434

年度合併財務報告通過日後若金額仍有變動，則依會計估計值變動處理，於次一年度調整入帳。

本公司於 115 及 114 年 3 月舉行董事會，分別決議通過 114 及 113 年度員工酬勞及董事酬勞如下：

現　　金	114 年度	113 年度
員工酬勞	$ 7,470	$ 5,535
董事酬勞	1,350	1,200

114 及 113 年度員工酬勞及董監事酬勞之實際配發金額與 114 及 113 年度合併財務報告認列之金額並無差異。

有關本公司董事會決議之員工酬勞及董監事酬勞資訊，請至台灣證券交易所「公開資訊觀測站」查詢。

二一、所得稅

(一) 認列於損益之所得稅

所得稅費用之主要組成項目如下：

	115年4月1日 至6月30日	114年4月1日 至6月30日	115年1月1日 至6月30日	114年1月1日 至6月30日
當期所得稅				
本期產生者	$ 13,287	$ 6,934	$ 21,256	$ 13,673
未分配盈餘加徵	944	1,389	944	1,389
以前年度之調整	(353)	(251)	(353)	(251)
	13,878	8,072	21,847	14,811
遞延所得稅				
本期產生者	(1,009)	(1,126)	(1,184)	(907)
認列於損益之所得稅費用	$ 12,869	$ 6,946	$ 20,663	$ 13,904

(二) 所得稅核定情形

本公司及大川研公司截至 113 年度止之營利事業所得稅結算申報案件，業經稅捐稽徵機關核定。

二二、每股盈餘

	淨利	股數（仟股）	每股盈餘(元)
115 年 4 月 1 日至 6 月 30 日			
基本每股盈餘			
歸屬於本公司業主之淨利	$ 49,722	42,325	$ 1.17
具稀釋作用潛在普通股之影響			
員工酬勞	-	72	
稀釋每股盈餘			
歸屬於本公司業主之淨利加潛在普通股之影響	$ 49,722	42,397	$ 1.17
114 年 4 月 1 日至 6 月 30 日			
基本每股盈餘			
歸屬於本公司業主之淨利	$ 20,857	42,325	$ 0.49
具稀釋作用潛在普通股之影響			
員工酬勞	-	57	
稀釋每股盈餘			
歸屬於本公司業主之淨利加潛在普通股之影響	$ 20,857	42,382	$ 0.49
115 年 1 月 1 日至 6 月 30 日			
基本每股盈餘			
歸屬於本公司業主之淨利	$ 78,820	42,325	$ 1.86
具稀釋作用潛在普通股之影響			
員工酬勞	-	162	
稀釋每股盈餘			
歸屬於本公司業主之淨利加潛在普通股之影響	$ 78,820	42,487	$ 1.86
114 年 1 月 1 日至 6 月 30 日			
基本每股盈餘			
歸屬於本公司業主之淨利	$ 48,312	42,325	$ 1.14
具稀釋作用潛在普通股之影響			
員工酬勞	-	131	
稀釋每股盈餘			
歸屬於本公司業主之淨利加潛在普通股之影響	$ 48,312	42,456	$ 1.14

若合併公司得選擇以股票或現金發放員工酬勞，則計算稀釋每股盈餘時，假設員工酬勞將採發放股票方式，並於該潛在普通股具有稀釋作用時計入加權平均流通在外股數，以計算稀釋每股盈餘。於次年度決議員工酬勞發放股數前計算稀釋每股盈餘時，亦繼續考量該等潛在普通股之稀釋作用。

二三、與非控制權益之權益交易

合併公司於 114 年 4 月未按持股比例認購大川研公司之現金增資，致持股比例由 98%減少至 66.68%，由於上述交易並未改變合併公司對該等子公司之控制，合併公司係視為權益交易處理。

	大川研公司
給付之現金對價	$ -
子公司淨資產帳面金額按相對權益變動計算應轉入非控制權益之金額	7,645
權益交易差額	$ 7,645
權益交易差額調整科目	
資本公積－認列對子公司所有權權益變動數	($ 403)
未分配盈餘	(7,242)
	($ 7,645)

二四、現金流量資訊

(一) 非現金交易

合併公司於 115 年及 114 年 1 月 1 日至 6 月 30 日之非現金交易之籌資活動係經合併公司股東常會決議配發之現金股利於 115 年及 114 年 6 月 30 日尚未發放，參閱附註十六及十八。

(二) 來自籌資活動之負債變動：

			非現金之變動			
	期初餘額	現金流量	新增租賃	淨兌換差額	其他	期末餘額
115年1月1日至6月30日						
租賃負債	$30,923	($ 4,356)	$ 6,169	$ 244	$ 39	$33,019
114年1月1日至6月30日						
租賃負債	$36,904	($ 4,317)	$ 1,249	($ 593)	$ 50	$33,293

二五、資本風險管理

合併公司進行資本管理以確保集團內各企業能夠於繼續經營之前提下，藉由將債務及權益餘額最適化，以使股東報酬極大化。

合併公司資本結構係由合併公司之淨債務（即借款減除現金）及權益（即普通股股本、資本公積、保留盈餘、其他權益項目及非控制權益）組成。

合併公司主要管理階層每季重新檢視集團資本結構，其檢視內容包括考量各類資本之成本及相關風險。合併公司依據主要管理階層之建議，將藉由支付股利、發行新股、買回股份及發行新債或償付舊債等方式平衡其整體資本結構。

二六、金融工具

(一) 公允價值之資訊

1. 按公允價值衡量之金融工具－以重複性基礎按公允價值衡量之金融工具

下表提供金融工具於原始認列後以公允價值衡量方式之分析，衡量方式係基於公允價值可觀察之程度分為第 1 至 3 等級。

公允價值層級：

	第 1 等級	第 2 等級	第 3 等級	合　　計
115 年 6 月 30 日				
透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產				
國外上市股票	$ 6,276	$ -	$ -	$ 6,276
國內未上市櫃股票	-	-	2,233	2,233
	$ 6,276	$ -	$ 2,233	$ 8,509
114 年 12 月 31 日				
透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產				
國外上市股票	$ 6,310	$ -	$ -	$ 6,310
國內未上市櫃股票	-	-	2,303	2,303
	$ 6,310	$ -	$ 2,303	$ 8,613

	第1等級	第2等級	第3等級	合　　計
114年6月30日				
透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產				
國外上市股票	$ 5,440	$ -	$ -	$ 5,440
國內未上市櫃股票	-	-	2,364	2,364
	$ 5,440	$ -	$ 2,364	$ 7,804

115年及114年1月1日至6月30日無第1等級與第2等級公允價值衡量間移轉之情形。

2. 非公允價值衡量之金融工具

金融資產及金融負債之公允價值係依下列方式決定：

(1) 短期金融商品以其在資產負債表上之帳面價值估計其公允價值，因此類商品到期日甚近或未來收付價格與帳面金額相近，其帳面價值應屬估計公允價值之合理基礎。此方法應用於現金、按攤銷後成本衡量之金融資產、應收付票據及帳款、其他應收款、存出保證金、短期銀行借款暨其他應付款。

(2) 長期銀行借款（含1年內到期）以其未來現金流量之折現值估計公允價值。合併公司之長期銀行借款利率屬浮動利率者，其帳面價值即為公允價值。

(二) 金融工具之種類

	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
金融資產			
按攤銷後成本衡量之金融資產（註1）	$ 747,921	$ 703,149	$ 688,002
透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產－權益工具	8,509	8,613	7,804
金融負債			
按攤銷後成本衡量（註2）	440,039	400,342	382,197

註 1：餘額係包含現金、原始到期日超過 3 個月之定期存款、應收票據、應收帳款、其他應收款及存出保證金等按攤銷後成本衡量之金融資產。

註 2：餘額係包含短期銀行借款、應付票據、應付帳款、其他應付款及長期銀行借款（含 1 年內到期）等按攤銷後成本衡量之金融負債。

(三) 財務風險管理目的與政策

合併公司主要金融工具包括權益投資、應收帳款、應付帳款、銀行借款及租賃負債。合併公司之財務管理部門係為各業務單位提供服務，統籌協調進入金融市場操作，藉由依照風險程度與廣度分析暴險之內部風險報告監督及管理合併公司營運有關之財務風險。該等風險包括市場風險、信用風險及流動性風險。

1. 市場風險

合併公司之營運活動使合併公司承擔之主要財務風險為利率變動風險及匯率變動風險。

(1) 利率變動

合併公司之利率風險主要來自固定及浮動利率之存款、借款及租賃負債而產生利率暴險，於資產負債表日受利率暴險之金融資產及金融負債帳面金額如下：

	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
具公允價值利率風險			
金融資產	$ 720	$ 720	$ 720
金融負債	33,019	60,923	63,293
具現金流量利率風險			
金融資產	386,842	432,744	391,489
金融負債	170,649	197,716	197,725

合併公司基於穩健保守之財務管理原則，利率方面係多方參考國內外各經濟研究機構及銀行研究報告，以掌握利率之未來走向，並與往來銀行密切聯繫，隨時掌握利率變化，以調整公司之融資政策。

敏感度分析

合併公司對於浮動利率之金融資產及金融負債，當利率變動 0.25%時，在其他條件維持不變之情況下，合併公司 115 年及 114 年 1 月 1 日至 6 月 30 日之稅前淨利將分別變動 270 仟元及 242 仟元。集團內部向主要管理階層報告利率時所使用之變動率為利率 0.25%，此亦代表管理階層對利率風險之合理可能變動範圍之評估。

(2) 匯率變動

合併公司進銷貨部份係以美金、日圓及人民幣為計價單位，公平價值將隨市場匯率波動而改變。合併公司與主要往來銀行保持密切聯繫，積極蒐集匯率市場變化資訊，以因應匯率變動風險，並於外匯銀行開立外幣帳戶，視實際資金需求及匯率高低，於適當時機兌換為需要之貨幣；或以外幣資產及負債互抵，以減少外匯淨暴險之部位，且向銀行爭取較優惠之匯率，同時對客戶做產品報價時亦一併考量匯兌風險。

合併公司於資產負債表日非功能性貨幣計價之貨幣性資產與貨幣性負債帳面金額，參閱附註三十。

合併公司敏感度分析僅包括流通在外之外幣貨幣性項目，並將其年底之換算以功能性貨幣匯率相對於各外幣升值 1%時，將使稅前淨利減少之金額；匯率貶值 1%時，其對稅前淨利之影響將為相同金額之負數。

貨幣種類	115年1月1日 至6月30日	114年1月1日 至6月30日
美金	$ 431	$ 617
日圓	267	207
人民幣	119	162

2. 信用風險

信用風險係指交易對方拖欠合約義務而造成集團財務損失之風險。截至資產負債表日，合併公司可能因交易對方未履行義務造成財務損失之最大信用風險暴險，主要係來自於合併資產負債表所認列之金融資產帳面金額。

合併公司之信用風險主要係集中於部分客戶，截至115年6月30日暨114年12月31日及6月30日止，應收帳款總額來自前述客戶之比率分別為50%、44%及45%。合併公司使用其他公開可取得之財務資訊及彼此交易記錄對主要客戶進行評等，持續監督信用暴險以及交易對方之信用評等，並將總交易金額分散至各信用評等合格之客戶，並透過每年由管理階層複核及核准之交易對方信用額度限額以控制信用暴險。

3. 流動性風險

合併公司建立適當之流動性風險管理架構，以因應短期、中期及長期之籌資與流動性之管理需求。合併公司透過維持足夠之準備、銀行融資額度及取具借款承諾、持續地監督預計與實際現金流量，以及使金融資產及負債之到期組合配合，藉以管理流動性風險。截至115年6月30日暨114年12月31日及6月30日合併公司未動用之銀行及發行商業本票融資額度分別為360,000仟元、250,000仟元及270,000仟元。

下列流動性及利率風險表係說明合併公司已約定還款期間之非衍生金融負債剩餘合約到期分析，係依據合併公司最早可能被要求還款之日期，並以金融負債未折現現金流量編製，其包括利息及本金之現金流量。

非衍生金融負債	3個月內	3個月至1年	1至5年	5年以上
115年6月30日				
無附息負債	$ 332,877	$ -	$ -	$ -
租賃負債	3,186	8,774	21,797	-
浮動利率工具	14,490	42,785	118,758	-
	$ 350,553	$ 51,559	$ 140,555	$ -
114年12月31日				
無附息負債	$ 172,626	$ -	$ -	$ -
租賃負債	2,420	7,222	22,135	-
固定利率工具	30,018	-	-	-
浮動利率工具	14,106	43,564	146,889	-
	$ 219,170	$ 50,786	$ 169,024	$ -

非衍生金融負債	3個月內	3個月至1年	1至5年	5年以上
114年6月30日				
無附息負債	$ 211,827	$ -	$ -	$ -
租賃負債	2,609	6,707	24,973	-
固定利率工具	-	30,276	-	-
浮動利率工具	55,105	38,977	108,696	-
	$ 269,541	$ 75,960	$ 133,669	$ -

(四) 金融資產移轉資訊

於114年1月1日至6月30日，合併公司將部分大陸地區非由信用等級較高之銀行承兌之應收銀行承兌匯票背書轉讓予供應商以支付貨款金額為2,518仟元。合約約定，若應收銀行承兌匯票到期時無法收回，受讓人有權要求合併公司支付未結清餘額。是以合併公司並未移轉該應收銀行承兌匯票之重大風險及報酬，合併公司持續認列該應收銀行承兌匯票。

截至114年12月31日及6月30日止，未除列之已移轉應收銀行承兌匯票之帳面金額分別為764仟元及1,514仟元及相關負債之帳面金額分別為764仟元及1,514仟元。

於115年及114年1月1日至6月30日，合併公司將部分大陸地區由信用等級較高之銀行承兌之應收銀行承兌匯票背書轉讓予供應商以支付應付帳款，由於該等票據之幾乎所有風險及報酬已移轉，合併公司除列所移轉之應收銀行承兌匯票及相應之應付帳款。惟若該等已除列銀行承兌匯票到期時未能兌現，供應商仍有權要求合併公司清償，故合併公司仍持續參與該等票據。

合併公司持續參與已除列銀行承兌匯票之最大損失暴險金額為已移轉而尚未到期之銀行承兌匯票面額，截至115年6月30日暨114年12月31日及6月30日止分別為5,009仟元、1,484仟元及150仟元，該等票據將分別於資產負債表日後2至6個月、1至3個月及1月內到期。考量已除列銀行承兌匯票之信用風險，合併公司評估其持續參與之公允價值並不重大。

於115年及114年1月1日至6月30日，合併公司於移轉應收銀行承兌匯票時並未認列任何損益，持續參與該等票據於本期及累積均未認列任何損益。

二七、關係人交易

合併公司間之交易、帳戶餘額、收益及費損於合併時全數予以銷除，故未揭露於本附註。除已於其他財務附註說明者外，與其他關係人間之關係及交易如下：

(一) 關係人名稱及其關係

關係人名稱	與合併公司之關係
大甲詠恩股份有限公司（大甲詠恩公司）	其他關係人（該公司董事長為本公司之董事長）

(二) 承租協議

帳列項目	關係人名稱	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
租賃負債	大甲詠恩公司	$ 18,420	$ 20,973	$ 23,506

關係人名稱	115年4月1日至6月30日	114年4月1日至6月30日	115年1月1日至6月30日	114年1月1日至6月30日
財務成本				
大甲詠恩公司	$ 71	$ 91	$ 147	$ 186
租賃費用				
大甲詠恩公司	$ 172	$ 172	$ 343	$ 343

主要係承租土地及建築物，租金係參考鄰近廠房之市價及所承租之面積由雙方議定，每3個月支付一次；租賃存出保證金115年6月30日暨114年12月31日及6月30日均為700仟元。

(三) 主要管理階層薪酬

	115年4月1日至6月30日	114年4月1日至6月30日	115年1月1日至6月30日	114年1月1日至6月30日
短期員工福利	$ 6,290	$ 4,921	$ 10,591	$ 7,806
退職後福利	71	71	143	144
	$ 6,361	$ 4,992	$ 10,734	$ 7,950

董事及其他主要管理階層之薪酬係由薪酬委員會依照個人績效及市場趨勢決定。

二八、質抵押之資產

下列資產業已提供作為銀行借款與履約保證之擔保品：

	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
不動產、廠房及設備	$ 241,382	$ 242,759	$ 244,136
按攤銷後成本衡量之金融資產－流動	720	720	720
	$ 242,102	$ 243,479	$ 244,856

二九、重大或有負債及未認列之合約承諾

未認列之合約承諾	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
購置不動產、廠房及設備	$ 8,077	$ 9,081	$ 21,218

三十、具重大影響之外幣資產及負債資訊

以下資訊係按合併公司各個體功能性貨幣以外之外幣彙總表達，所揭露之匯率係指該等外幣換算至功能性貨幣之匯率。具重大影響之外幣資產及負債如下：

	115年6月30日		
外幣資產	外幣	匯率	帳面金額
貨幣性項目			
美金	$ 1,139	31.85（美金：新台幣）	$ 36,293
美金	213	6.791（美金：人民幣）	6,772
日圓	135,893	0.1963（日圓：新台幣）	26,676
人民幣	2,533	4.69（人民幣：新台幣）	11,878

	114年12月31日		
外幣資產	外幣	匯率	帳面金額
貨幣性項目			
美金	$ 2,363	31.43（美金：新台幣）	$ 74,279
美金	213	6.991（美金：人民幣）	6,682
日圓	163,565	0.2008（日圓：新台幣）	32,844
人民幣	2,630	4.496（人民幣：新台幣）	11,826
外幣負債			
貨幣性項目			
日圓	2,297	0.2008（日圓：新台幣）	461

	114 年 6 月 30 日		
外幣資產	外幣	匯率	帳面金額
貨幣性項目			
美金	$ 1,895	29.30（美金：新台幣）	$ 55,521
美金	212	7.162（美金：人民幣）	6,228
日圓	101,832	0.2034（日圓：新台幣）	20,713
人民幣	3,961	4.091（人民幣：新台幣）	16,205

具重大影響之外幣未實現兌換損益如下：

	115 年 4 月 1 日至 6 月 30 日		114 年 4 月 1 日至 6 月 30 日	
外幣	匯率	淨兌換（損）益	匯率	淨兌換（損）益
美金	31.597（美金：新台幣）	($ 594)	30.823（美金：新台幣）	($ 8,124)
日圓	0.198（日圓：新台幣）	(588)	0.2136（日圓：新台幣）	(8,223)
人民幣	4.643（人民幣：新台幣）	1,070	4.260（人民幣：新台幣）	(1,680)
		($ 112)		($ 18,027)

	115 年 1 月 1 日至 6 月 30 日		114 年 1 月 1 日至 6 月 30 日	
外幣	匯率	淨兌換（損）益	匯率	淨兌換（損）益
美金	31.614（美金：新台幣）	($ 24)	31.859（美金：新台幣）	($ 7,386)
日圓	0.2000（日圓：新台幣）	(105)	0.2146（日圓：新台幣）	(6,263)
人民幣	4.606（人民幣：新台幣）	1,213	4.386（人民幣：新台幣）	(1,393)
		$ 1,084		($ 15,042)

三一、附註揭露事項

(一) 重大交易事項相關資訊：

1. 資金貸與他人：無。
2. 為他人背書保證：附表一。
3. 期末持有之重大有價證券（不包含投資子公司及關聯企業）：附表二。
4. 與關係人進、銷貨之金額達新臺幣 1 億元或實收資本額 20%以上：無。
5. 應收關係人款項達新臺幣 1 億元或實收資本額 20%以上：無。
6. 其他：母子公司間及各子公司間之業務關係及重大交易往來情形及金額：附表三。

(二) 轉投資事業相關資訊：附表四。

(三) 大陸投資資訊：

1. 大陸被投資公司名稱、主要營業項目、實收資本額、投資方式、資金匯出入情形、持股比例、投資損益、期末投資帳面金額、已匯回投資損益及赴大陸地區投資限額：附表五。
2. 與大陸被投資公司直接或間接經由第三地區所發生下列之重大交易事項，及其價格、付款條件、未實現損益：
   (1) 進貨金額及百分比與相關應付款項之期末餘額及百分比：無。
   (2) 銷貨金額及百分比與相關應收款項之期末餘額及百分比：無。
   (3) 財產交易金額及其所產生之損益數額：無。
   (4) 票據背書保證或提供擔保品之期末餘額及其目的：無。
   (5) 資金融通之最高餘額、期末餘額、利率區間及當期利息總額：無。
   (6) 其他對當期損益或財務狀況有重大影響之交易事項，如勞務之提供或收受等：無。

三二、部門資訊

合併公司主要經營金屬管配件之製造及買賣，依 IFRS 8「營運部門」評估，係屬單一營運部門。

大甲永和機械工業股份有限公司及子公司

為他人背書保證

民國 115 年 1 月 1 日至 6 月 30 日

附表一

單位：新台幣仟元

編號	背書保證者公司名稱	被背書保證對象		對單一企業背書保證限額（註二）	本期最高背書保證餘額	期末背書保證餘額	實際動支金額	背書保證以財產設定擔保金額	累計背書保證金額佔最近期財務報表淨值之比率（%）	背書保證最高限額（註三）	屬母公司對子公司背書保證	屬子公司對母公司背書保證	屬對大陸地區背書保證
		公司名稱	關係										
0	本公司	大川研公司	（註一）	$ 216,911	$ 100,000	$ 50,000	$ -	$ -	5	$ 542,278	Y	—	—

註一：參閱附註十一。

註二：本公司對單一聯屬企業以不超過本公司淨值之 20%為限，惟合計數仍不得超過背書保證總額之限額。

註三：本公司對聯屬企業背書保證之總額以不超過本公司淨值之 50%為限。

大甲永和機械工業股份有限公司及子公司

期末持有之重大有價證券

民國 115 年 6 月 30 日

附表二

單位：新台幣仟元

持有之公司	有價證券種類及名稱	與有價證券發行人之關係	帳列科目	期末				備註
				股數	帳面金額	持股比例	市價	
	股票							
本公司	ANNAIK LIMITED	—	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產－流動	600,000	$ 989	-	$ 989	
	MIE CORP CO LTD	—	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產－流動	17,200	5,287	-	5,287	
	堂庭公司	—	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產－流動	660,000	2,233	13	2,233	

大甲永和機械工業股份有限公司及子公司

母子公司間及各子公司間之業務關係及重大交易往來情形及金額

民國 115 年 1 月 1 日至 6 月 30 日

附表三

單位：新台幣仟元

編號	交易人名稱	交易往來對象（註一）	與交易人之關係（註二）	交易往來情形			
				科目	金額	交易條件	佔合併總營收或總資產之比率（%）
0	本公司	大川研公司	(1)	銷貨收入	$ 3,644	T/T 90 天	-
			(1)	應收帳款	2,275	T/T 90 天	-
			(1)	進貨	19,520	T/T 90 天	2
			(1)	預付款項	6,623	—	-

註一：業已沖銷。

註二：與交易人之關係：(1)母公司對子公司；(2)子公司對母公司。

大甲永和機械工業股份有限公司及子公司

被投資公司資訊、所在地區等相關資訊

民國 115 年 1 月 1 日至 6 月 30 日

附表四

單位：新台幣仟元

投資公司名稱	被投資公司名稱（註）	所在地區	主要營業項目	原始投資金額		期末持有			被投資公司本期（損）益	本期認列之投資（損）益	備註
				本期期末	去年年底	股數	比率（%）	帳面金額			
本公司	大川研公司	台灣省新竹市	經營精密儀器之經銷業務	$ 72,800	$ 72,800	14,668,500	66.68	$ 191,888	$ 5,457	$ 3,763	子公司
	MATE	英屬維京群島	貿易進出口業務	62,158	62,158	1,500,000	100	48,425	(7,012)	(7,012)	子公司

註：子公司業已沖銷。

大甲永和機械工業股份有限公司及子公司

大陸投資資訊

民國 115 年 1 月 1 日至 6 月 30 日

附表五

單位：新台幣或外幣仟元

大陸被投資公司名稱（註四）	主要營業項目	實收資本額	投資方式	本期期初自台灣匯出累積投資金額	本期匯出或收回投資金額		本期期末自台灣匯出累積投資金額	被投資公司本期（損）益	本公司直接或間接投資之持股比例（%）	本期認列投資（損）益（註二）	期末投資帳面價值	截至本期期末止已匯回台灣之投資收益
					匯出	收回						
安徽大甲公司	管材及配件、閥門之生產與銷售	$ 61,620 (人民幣 13,407)	（註一）	$ 61,620 (美金 2,000)	$ -	$ -	$ 61,620 (美金 2,000)	($ 7,048)	100	($ 7,048)	$ 46,071	$ -

本期期末累計自台灣匯出赴大陸地區投資金額	經濟部投審會核准投資金額	依經濟部投審會規定赴大陸地區投資限額（註三）
$ 61,620 (美金2,000)	$ 61,620 (美金2,000)	$ 708,500

註一：係透過轉投資第三地區現有公司再投資大陸公司。

註二：本期認列之投資損失，係按未經會計師核閱之同期間財務報表計算。

註三：係依據投審會「在大陸地區從事投資或技術合作審查原則」規定計算之限額。

註四：業已沖銷。